横形カップリング横水栓

·····Y30VW

施工・取扱説明書

施工・ご使用の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工・ご使用ください。

お客様へ

お読みになった後は、お使い になる方がいつでも読める所 に必ず保管してください。

工事店様へ -

施工後、この説明書をお客様 へお渡しください。

各部の名称

●バキュームブレーカ機構を組込んでいるので、器具内の逆流を防げます。



本製品について

施工・ご使用に関する安全上のご注意

- ●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結 び付く可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って ください。
- ●施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様 は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してくださ U1
- ●施工は、水道法、その他の関係する法規などに従って行ってください。

用語および記号の説明

注意・・・・「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまた は物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定 されます。」



「注意しなさい!」(上記の「注意」と併用して注意 をうながす記号です。

必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)



····「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)



····「分解してはいけません!」



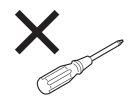
…「指示通りにしなさい!」 (一般的な行動指示記号です。)

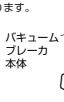
八注意

バキュームブレーカ本体を分解 しないでください。

故障や水漏れの原因になります。











製品に強い力や衝撃を与えないでください。 故障や水漏れの原因になります。



凍結が予想される地域には使用しないでください。 凍結破損で漏水し、家財などをぬらす財産損害発生の おそれがあります。

八注意

器具の取付けは地面に対し垂直に取付けてください。 バキュームブレーカが正常に作動せず漏水し、家財などを ぬらす財産損害発生のおそれがあります。









器具の取付位置は水面から空気 吸入口までの距離を150mm以 上保つように施工してください。 負圧が生じた場合、バキュームブレ 一力が作動しない場合があります。





ホースカラン先に給水ホースなどを接続する場合は、 止水機能のある散水器などを使用しないでください。 バキュームブレーカが正常に作動せず、逆流を防ぐことが できません。

また、空気吸入口から水が噴き出し、家財などをぬらす財 産損害発生のおそれがあります。





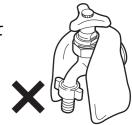


構造上、流量が少ないときに、空気吸入口から少量の 水が漏れる場合がありますが、異常ではありません。



空気吸入口は常に開口させて おいてください。

負圧が生じた場合、バキューム ブレーカが作動しない場合があ ります。





ハンドル操作の急閉止は、配管 からの漏水を起こす事がありま すので、ゆっくり操作してくだ さい。

漏水で、家財などをぬらす財産損 害発生のおそれがあります。





ホースカラン先に給水ホースなどを接続する場合は、 確実に接続してください。

給水ホースがはずれて、家財などをぬらす財産損害発生の おそれがあります。

漏水した場合の処置

漏水した場合は配管中の元栓を閉めてください。 ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。 その後専門の業者に修理を依頼してください。

施工について 適切な使用条件

(水圧について)

給水圧力	最低必要水圧(流動時)	最高使用水圧(静止時)
	0.1MPa	0.75MPa

●給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2~0.3MPa 程度に減圧してください。

〔水質・用途について〕

使用可能水質 水道水及び飲用可能な井戸水

用途 一般住宅用

施工について施工前のご注意

- ●給水は、上水道に接続してください。
- ●開梱、施工の際は製品に傷をつけないようご注意ください。
- 配管内のシールテープくずやゴミをきれいに取除き、必ず通水して 配管内のゴミを完全に洗い流してください。

施工について施工手順

1 配管内の掃除

注意

配管内のシールテープくずやゴミをきれいに取除き、



必ず通水して配管内のゴミを完全に洗い流して ください。

水栓金具内にゴミなどが混入すると止水不良や水栓の故障の原因となり、

この場合には有償修理となります。

2 器具の取付け 配管に確実に締付けてください。 **注意**

必ずシールテープを 巻いてください。

3 点検

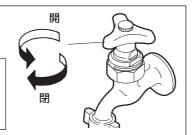
施工完了後、元栓を開け通水し、作動および各接合部の 水もれ点検をしてください。

で使用について使用方法

ハンドルを左へまわす ➡ 吐水 ハンドルを右へまわす ➡ 止水



構造上、流量が少ないときに、 空気吸入口から少量の水が漏れ る場合がありますが、異常では ありません。



日頃のお手入れ「汚れの拭き取り

製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなることがあります。 快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- ●柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- ●汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後 水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

注意

次のものは使用しないでください。変色や傷みのおそれがあります。



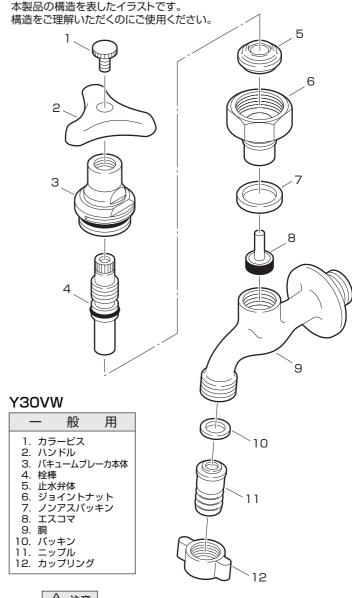
- ●酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類 ※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
- ●ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
- ●クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
- ●ナイロンたわしなど



洗剤・薬品が本体に付着した場合は、 すぐにきれいに拭き取ってください。 本体の割れや変色変質の原因となり ます。



こんなときは 本製品の構造



注意 注意

No.3(バキュームブレーカ本体)を分解しないでください。 故障や水漏れの原因になります。

SANEI

株式会社 三栄水栓製作所

本社 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号 お客様相談室 大阪☎(06)6976-8661 東京☎(03)3683-7496

フリーダイヤル 00 0120-06-9721

東京支店 …… ☎ (03)3683-7471 名古屋支店 …… ☎ (052)800-8688 大阪支店 …… ☎ (06)6972-6981 札幌営業所 …… ☎ (011)782-5353 盛岡営業所 …… ☎ (019)605-7301 仙台営業所 …… ☎ (022)258-6251 郡山営業所 …… ☎ (024)931-1377 新潟営業所 …… ☎ (025)281-1291 東京西営業所 …… ☎ (042)582-7141 さいたま営業所 …… ☎ (048)625-4741 横浜営業所 …… ☎ (045)929-0331 静岡営業所 …… ☎ (054)236-1115 金沢営業所 …… ☎ (076)268-7751 京都営業所 …… ☎ (075)605-5761 神戸営業所 …… ☎ (078)843-9231 広島営業所 …… ☎ (082)922-3631 松山営業所 …… ☎ (089)905-7866 福岡営業所 …… ☎ (092)674-1230 熊本営業所 …… ☎ (096)385-7161 沖縄営業所 …… ☎ (098)869-0890

ホームページ http://www.san-ei-web.co.jp